

## 成長できる仕事

## 仕事とプライベートの両立



坂井 弘洋

Sakai Koyo

税務職員 平成31年採用

西宮税務署 資産課税部門



Question

1

### 現在の仕事内容について教えてください。

私が所属する資産課税部門は、土地・建物などの資産の移動に関する税目を担当し、主に相続税や贈与税、資産の譲渡等に係る所得税の申告相談や税務調査を行っています。申告相談においては、納税者の方に申告書等の書き方や税法の取扱いについて分かりやすい言葉で説明することを心掛けています。税務調査では、資産の移動に関する税目ということもあり、誰から誰に資産が移動したかなど、時系列を納税者の方から聞き取ることを大切にしています。どの仕事も大変ではありますが、適正公平な課税の実現に向け、日々の業務に取り組んでいます。



Question

2

### 志望動機について教えてください。

高校時代に行われた合格者体験談で、税務職員採用試験に合格された先輩の話を聞いたことがきっかけです。高校卒業後の進路を悩んでいた当時の私は、合格者体験談で初めて税務職員という職業を知り、パンフレットや国税庁のホームページなどで税務職員について調べるようになりました。調べていくうちに税務職員の仕事は多くの知識が必要であり、専門性が高く、自分自身が成長できる仕事だと知りました。将来は、税法を含む多くの知識を身に付け、国民に信頼される税務職員になりたいと思います。



Question

3

### 職場の雰囲気はどのようなですか。

採用前の私にとって、税務署は、厳格で堅苦しいというイメージでした。しかし、普通科研修終了後、実際に税務署に配属されてみると、採用前のイメージとは異なり上司と部下が年齢の壁を越え意見を出し合っており、とても明るくコミュニケーションが取りやすい職場だなと感じました。また、税法のことや納税者の方への対応について困ったときには、周囲の上司や先輩方が自分事のように考え、教えてください、とてもアットホームな雰囲気の職場です。



## Message

税務の仕事は、国民の生活にとって大切なお金を取り扱う職業ということもあり、専門的な知識が必要で、決して楽な仕事とは言えません。

しかし、身に付けた知識を生かして、申告相談や税務調査を一人でやり終えた時の達成感はとても大きく、この職業でしか味わえません。

また、税務の職場はワークライフバランスを重視しており、積極的な年次休暇や育児休業の取得を推奨しています。

税務の仕事に少しでも興味がある方はもちろんのこと、仕事とプライベートの両立を考えている方にもおすすめできる職業なので、是非受験してみてください。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。